

# 女性活躍推進連携事業【倉敷市】

## 地域の実情と課題

女性の就業率は全国平均を若干上回っているものの、他地域と同様にM字カーブを描いており、近年改善が見られるものの就業を希望しながら、子育て等を理由に就業できていない女性が依然として多い。

本市が平成26年に実施した事業所アンケートでは、「ポジティブ・アクションに取り組む予定はない」と答えた事業所が36.2%に上っており、積極的な女性の登用に向け、事業所の理解を深める必要がある。

## 事業の特徴

〇ワーク・ライフ・バランス推進セミナー企画検討会議を設置し、セミナーの構成や、パネリスト選定等の企画検討、事業所における女性活躍の取組における課題についての情報交換を行った。

〇セミナーは講演とシンポジウムの2部構成で、ワーク・ライフ・バランスの推進や女性活躍を進めていく上での成功例や失敗例などの具体例を取り上げた実践的な内容となった。

## 事業の効果

〇企画検討会議の設置により、事業所間の女性活躍推進への取組状況の情報交換が行われた。また、労働局や県、市で進めている事業について、事業所との連携が図られた。

〇セミナーの参加者は目標には達しなかったものの、多数の参加があり、参加者アンケートでは「今後に生かせる内容であった。」との意見が多く見られ、今後の事業所での取組につながることが期待できる。

## 目的・目標

### 【目的】

女性の活躍推進とワーク・ライフ・バランスの実現は事業所の生産性向上に役立つ経営戦略であるとの認識を広め、各事業所における女性活躍推進と働き方改革の機運を醸成することを目的として、事業所や国・県等による企画検討会議を立ち上げセミナーを開催した。

### 【目標】

セミナー参加者数 目標:250名 →実績:201名

## 連携団体

### 【ワーク・ライフ・バランス推進セミナー企画検討会議委員】

商工会議所女性会

市内事業所(男女共同参画社会づくり表彰受賞企業等)

大学(倉敷市大学連携推進会議)

金融機関

国(労働局)

県(男女共同参画担当課)

市(男女共同参画推進センター、人事課、労働政策課)

## 今後の課題

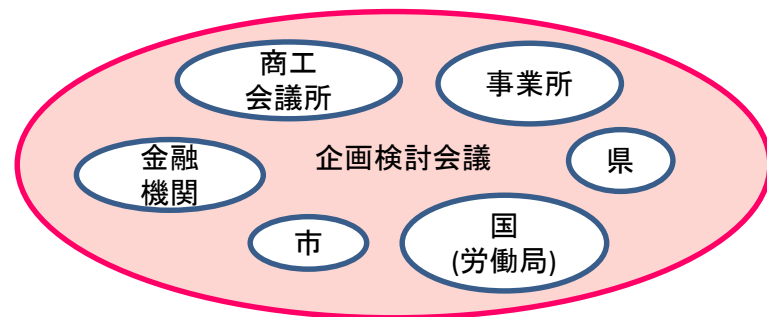
女性活躍を推進するためには、事業所への意識啓発や事例紹介を、単発で終わらせるのではなく継続して実施する必要がある。

今回のセミナーは聴講形式で開催したが、参加した事業所内での更なる取組と事業所間の交流につなげていくため、今後はこのセミナーを参加形式のセミナーに発展させることが重要であると考えている。

# 事業の概要

## ①ワーク・ライフ・バランス企画検討会議の開催

セミナーの企画運営、広報の協力を目的として、事業所や商工会議所、国・県等と市が、企画検討会議を開催(2回)し、パネリストの選定や内容について協議するほか、当日の運営を協働で行った。



## ②ワーク・ライフ・バランス推進セミナー開催

女性の活躍推進とワーク・ライフ・バランスの実現は事業所の生産性向上に役立つ経営戦略であるとの認識を広め、各事業所における女性活躍推進と働き方改革の機運を醸成することを目的とし、セミナーを開催した。

日程:平成30年1月26日(金)

場所:ライフパーク倉敷大ホール

第1部【講演】

演題:「成功例・失敗例から学ぶワーク・ライフ・バランス」

講師:佐々木常夫氏(株)佐々木常夫マネージメントリサーチ

第2部【シンポジウム】

パネリスト:倉敷化工(株), (株)Orb

コーディネーター:佐々木常夫氏

対象者:事業主、人事・労務担当者等

参加者:201名

同時開催:事業所向け働き方・休み方改善コンサルタント個別相談会

